



マテリアリティ

取り組み



Environment

温室効果ガス
排出量の削減

- 温室効果ガス排出量の算定 (Scope1+2)
- 器材運搬時のルート最適化 (車両管理システムの導入)

生態系保全、
森林・海洋保全

- ビーチクリーン活動の継続実施
- 月次で金属・木材等の回収量を集計
- 仮設工事で使用する木材を、リサイクル性を持つ代替品へ変更



Social

従業員の健康・
安全の確保

- 年に1回の健康診断を100%実施継続
- 健康診断再検者の業務調整と受診支援
- 熱中症対策 (WBGT計測+水分・塩分補給ルール制定)
- リスクアセスメントの実施
- 従業員の安全確保を最優先とした、安全性の高い器材の積極的な導入

教育・研修と人材育成

- メンター制度の導入
- 職長・若手がリキウム (安全/品質/技能/管理) 整備
- eラーニング・動画教材による学習機会の均等化と、持続的な運用体制の構築



Governance

イノベーション・新規事業
創出・DX推進

- 在庫管理システムの導入
- 器材運搬時のルート最適化 (車両管理システムの導入)
- 常に新たな工法・設備の探索の継続 (展示会への参加、必要器材の自社製作など)

法令遵守・不正防止

- コンプライアンス研修の実施
- 内部通報制度の導入
- 新しい認可 (特定建設業認可) の取得検討

社会課題の解決と
持続可能な経営の実現